塩素系消毒薬(希釈液)の作り方

		希釈液濃度			
		0.02%(200ppm)		0.1%(1000ppm)	
		希釈方法		希釈方法	
原液濃度	1%	50倍	水1L+原液20mL	10倍	水1L+原液110mL
	5%	250倍	水1L+原液4mL	50倍	水1L+原液20mL
	6%	300倍	水1L+原液3.3mL	60倍	水1L+原液17mL
使用場所		器具等のつけ置き、ドアノブ、 手すり等		便や吐物が付着した床やおむつ 等	

※市販の塩素系消毒剤は5~6%が多い

塩素系消毒薬(希釈液)は簡単に作れます!

【参考例】

濃度6%の原液と1.5L(1500mL)のペットボトルを使用して消毒薬を作る場合

●0.02%(200ppm)を作る目安

→ペットボトルキャップ1杯の原液(計4.95mL)をペットボトルに入れ、 水を加えて1.5L(1500mL)にする。

●0.1%(1000mL)を作る目安

→ペットボトルキャップ5杯強の原液(計25.5mL)をペットボトルに入れ、 水を加えて1.5L(1500mL)にする。

※ペットボトルのキャップ1杯は約5mL

次亜塩素酸ナトリウムとは?

- ・塩素系漂白剤の成分です。
- ・消毒効果を保つため、<u>原液は遮光のできる場所に保管</u>してください。
- ・希釈した消毒薬は時間とともに消毒効果がなくなるので、<u>作り置きはせず、消毒時にそ</u> の都度作ってください。
- ・金属材質を腐食することがあるので、消毒後は速やかに水で洗うか拭き取ります。
- ・衣服やじゅうたん等に使用すると色落ちすることがあります。
- ・使用する時は十分な換気をしましょう。酸性の洗浄等と混ぜると塩素ガスが出ることが あるので併用しないでください。
- ・皮膚荒れを起こしてしまうため、手指などの消毒には使えません。
- ・容器に書いてある注意書きをよく読んで使用しましょう。